

令和3年度 事業報告書

本公益財団は、その目的を達成するために本年度においては、次の事業を行った。

【国際的学術研究・情報発信事業】（公1）

I. 調査研究等

特になし

II. 講演会の開催等

特になし。

III. 研究成果の公開等

- ・研究成果の発表及び刊行

特になし。

- ・研究成果の刊行・著書の購入・配布。

特になし。

IV. 図書及び資料の収集と整理等

- ・図書資料、文献資料の収集整備。

特になし。

V. その他、本公益財団の目的を達成するために適当と認められる事業の実施。

特になし。

【研究支援・助成事業】（公2）

R3年度 公募の結果 研究助成2件

(1) プロジェクト助成

「統計的推論を行うプレイヤーを考慮した進化動学」

申請者 澤 亮治（筑波大学システム情報系 准教授）

(2) プロジェクト助成

「社会規模は職場における環境配慮行動に影響するのか」

申請者 作道 真理（筑波大学システム情報系 准教授）

R2年度 公募の結果、シンポジウム助成1件、研究助成2件、計3件

(1) シンポジウム名 → 未実施。

「大規模災害の市場へのインパクト：その理論と分析」

申請者 田園（龍谷大学経済学部・准教授）

備考：R4年度実施予定

(2) 研究テーマ → 未実施。

「アジアにおける国際分業の進展と産業構造の変化」

申請者 小林 拓磨（松山大学経済学部・准教授）

備考：R3年度実施予定

(3) 研究テーマ → 未実施。

「旧社会主義国間にみられる女性労働の多様性：女性労働のあり方を規定する要因の比較分析」

申請者 里上 三保子（創価大学経営学部・専任講師）

備考：R3年度実施予定

R1年度

(4) シンポジウム名（新型コロナウイルスの影響により、未実施。）

「(1) Workshop on Ambiguity in Dynamic Environments

(2) Workshop on Financial Risks and Their Management」

申請者 兵庫 一也（龍谷大学経済学部・准教授）

備考：R3年度実施予定